

## 図書館協議会委員から出された意見

No.	意見・質問	回答・考え方																																																
1	<p>【資料6ページ】</p> <p>(3)ご意見箱に寄せられた意見が、長野図書館で51件、南部図書館は14件あったとのことだが、その概要(内容)を差支えない範囲でお聞かせ願いたい。</p>	<p>主なものとしてお答えいたします。</p> <p>◆長野図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧席の削減による座席の不足、換気窓から侵入する外からの騒音など、新型コロナ感染防止対策に対する苦情</li> <li>・司書職員、駐車場誘導員、トイレ掃除業者などの接客や対応に対する苦情、またお礼の声</li> <li>・トイレやイスなど施設の不具合や老朽に対する苦情</li> <li>・開館時間の拡大、小学生以下へのパスワード発行希望、ホームページを分かりやすくなど、図書館の運用・利用方法に対する要望意見</li> <li>・館内を走る子ども、新刊雑誌の閲覧者の冊数確保など、他の利用者のマナー違反に対する苦情</li> </ul> <p>◆南部図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本の並び順について…病気に関する本を病気別に並べてほしい。</li> </ul> <p>〈回答〉図書館の本は、日本十進分類法(全国共通のルール)に基づき並べられ、その中では「内科学」、「外科学」「婦人科学」などと分類されるが、それを更に病気別に分類することは、蔵書数及び書棚に限りがあるので、現状の当館ではご希望に添うことはできない。当館の課題として、将来に向け検討していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇という雑誌を入れてもらいたい。</li> </ul> <p>〈回答〉限られた予算の中でバランスを見て購入しているもので、同様のジャンルになる〇〇や〇〇という雑誌で代用願いたい。今後同様のジャンルで雑誌の廃刊などがあつたら、利用者様のご意見を参考に、新たな雑誌を選定していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の対応に対するお叱り、またお礼の声 など</li> </ul>																																																
2	<p>【資料1～2】</p> <p>蔵書冊数や利用状況について、長野市と同等規模の県内外の図書館は、どのような状況なのか。</p>	<p>蔵書冊数及び貸出冊数に絞って、次のとおりお答えします。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>自治体名</th> <th>人口</th> <th>蔵書冊数</th> <th>100人あたりの蔵書冊数</th> <th>年間貸出冊数</th> <th>1人あたりの貸出冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長野市</td> <td>366千人</td> <td>1,059千冊</td> <td>289.3冊</td> <td>1,416千冊</td> <td>3.9冊</td> </tr> <tr> <td>松本市</td> <td>238千人</td> <td>1,246千冊</td> <td>523.5冊</td> <td>1,380千冊</td> <td>5.8冊</td> </tr> <tr> <td>上田市</td> <td>152千人</td> <td>593千冊</td> <td>390.1冊</td> <td>566千冊</td> <td>3.7冊</td> </tr> <tr> <td>高崎市</td> <td>372千人</td> <td>1,179千冊</td> <td>316.9冊</td> <td>2,236千冊</td> <td>6.0冊</td> </tr> <tr> <td>和歌山市</td> <td>365千人</td> <td>532千冊</td> <td>145.8冊</td> <td>547千冊</td> <td>1.5冊</td> </tr> <tr> <td>高知市</td> <td>325千人</td> <td>1,105千冊</td> <td>340.0冊</td> <td>2,385千冊</td> <td>7.3冊</td> </tr> <tr> <td>宮崎市</td> <td>401千人</td> <td>667千冊</td> <td>166.3冊</td> <td>822千冊</td> <td>2.0冊</td> </tr> </tbody> </table>	自治体名	人口	蔵書冊数	100人あたりの蔵書冊数	年間貸出冊数	1人あたりの貸出冊数	長野市	366千人	1,059千冊	289.3冊	1,416千冊	3.9冊	松本市	238千人	1,246千冊	523.5冊	1,380千冊	5.8冊	上田市	152千人	593千冊	390.1冊	566千冊	3.7冊	高崎市	372千人	1,179千冊	316.9冊	2,236千冊	6.0冊	和歌山市	365千人	532千冊	145.8冊	547千冊	1.5冊	高知市	325千人	1,105千冊	340.0冊	2,385千冊	7.3冊	宮崎市	401千人	667千冊	166.3冊	822千冊	2.0冊
自治体名	人口	蔵書冊数	100人あたりの蔵書冊数	年間貸出冊数	1人あたりの貸出冊数																																													
長野市	366千人	1,059千冊	289.3冊	1,416千冊	3.9冊																																													
松本市	238千人	1,246千冊	523.5冊	1,380千冊	5.8冊																																													
上田市	152千人	593千冊	390.1冊	566千冊	3.7冊																																													
高崎市	372千人	1,179千冊	316.9冊	2,236千冊	6.0冊																																													
和歌山市	365千人	532千冊	145.8冊	547千冊	1.5冊																																													
高知市	325千人	1,105千冊	340.0冊	2,385千冊	7.3冊																																													
宮崎市	401千人	667千冊	166.3冊	822千冊	2.0冊																																													
3	<p>コロナの影響が利用状況に表れているか。</p>	<p>貸出冊数を令和元年度と比較すると、次のとおりとなります。</p> <table border="1" style="width: 50%; border-collapse: collapse; text-align: center; margin: 0 auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2年度</td> <td>9.8%減</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>9.4%増</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和3年度は12月末現在の比較になりますが、増加しています。ただし、本年1月28日から3月6日までの臨時休館の影響が心配されます。</p>	年度	増減率	R2年度	9.8%減	R3年度	9.4%増																																										
年度	増減率																																																	
R2年度	9.8%減																																																	
R3年度	9.4%増																																																	